

映画館は、
「観る」

だけじゃない。



企画展

映画館のエトセトラ

The Magic that Makes Our Special Cinema Experience

2024.

4.13(土)

→7.7(日)

鎌倉市川喜多映画記念館

企画展観覧料

一般200(140)円

小・中学生100(70)円

* ()内は20名以上の団体料金

企画展 映画館のエトセトラ

大きなスクリーンで映画を楽しめる映画館は、長い歴史を持っています。上映作品のポスターが貼られ、人々の集うロビー。また、映画館と言えば絵看板を懐かしく思い出す方もいらっしゃるでしょう。映画に音の無かった時代、活動弁士の巧みな話術は観客を作品の世界へ誘いました。そして今その芸は継承されています。今や貴重となったフィルム

上映は映写技師によってスクリーンへ映し出されます。そして映画鑑賞の大切な思い出となる、プログラム冊子・・・。

本展では映画館に関わる資料を取りあげながら、特別な「映画体験」を作り上げる存在「映画館」を、展示と上映・イベントを通して紐解きます。上映作品は「映画」や「映画館」をテーマとしたものから、ぜひスクリーンで観ていただきたい作品まで多岐にわたるラインナップです。今や貴重になったとも言える映画館での映画体験を、当館でご堪能ください。



「MUSASHINO WEEKLY」プログラム(1925年発行)



「淑女と髯」(1931年)手描きポスター

企画展観覧料 一般:200円(140円) 小・中学生:100円(70円) ※()内は20名以上の団体

※鎌倉市民(市内に住所を有する方)は展示観覧料が無料です。入館の際に住所が確認できる証明書(運転免許証、国民健康保険証等)をご提示ください。

旧川喜多邸別邸(旧和辻邸)特別公開

5.1(水)~5(日・祝)
10:00~16:00

シャンタル・ストマン 「Ōmecittà—オウメチッタ」

パリを拠点に、《人》と《場所》の親密な関係性を通して《歴史・時間・記憶》を喚起させる作品制作を行う写真家シャンタル・ストマン(Chantal Stoman)は、2017年、東京の西端に位置する小さな町「青梅」と出会います。看板絵師・久保板観(1941-2018)の手による絵看板が街のあちこちに置かれ、人々の日常に溶け込みながら、映画の黄金時代の記憶を呼び起こす青梅に魅せられたシャンタルは、「Ōmecittà—オウメチッタ」と名付けた写真・映像作品を発表しました。2019年の台風被害により絵看板の多くは撤去されましたが、青梅という場所と映画の親密さは作品の中に今も息づいています。

時代とともに変化してきた「映画館」という場所の魅力を再発見する企画展「映画館のエトセトラ」の関連イベントでは、150年以上前に建てられた古民家「旧川喜多邸別邸(旧和辻邸)」を会場に、時間と記憶が交差する「Ōmecittà—オウメチッタ」を写真と映像作品の展示を通してご紹介します。

*荒天時、中止の場合あり。*企画展のチケットでご覧いただけます。



映画鑑賞

一般 1,000円 / 小・中学生 500円
(展示観覧料含む)

特別上映

一般 1,600円 / 小・中学生 800円
(展示観覧料含む)

チケット発売開始日

①~⑧ 3月30日(土) ⑫~⑮ トークイベント・特別上映 5月11日(土)
⑨~⑪ 4月13日(土) ⑯~⑰ 6月8日(土)

チケットは記念館窓口でご購入いただけます。当館の友の会会員さまのみ、指定の期間において電話での予約が可能です。

*作品により映像・音声が必要しも良好ではないものがあります。場合によっては上映素材・作品の変更がありますことをご了承ください。

チケット取り扱い・お問合せ先:鎌倉市川喜多映画記念館窓口 0467-23-2500



企画展
関連上映

©1989 CristaldFilm

① イン・ザ・スープ

4.20(土)・26(金) 10:30
4.25(木)・28(日) 14:00



©film voices 製作総指揮 鈴木隆一

映画製作に没頭し破産寸前となった青年アルドルフォの元に、資金援助を申し出る怪しげな男ジョーが現れる。インディーズ映画界を代表する監督アレクサンダー・ロックウェルによる映画愛に溢れた最高傑作で、サンダンス映画祭でグランプリを受賞した。盟友ジム・ジャームツシュの出演も見どころの一つ。

1992年/アメリカ/白黒/93分/35mm
監督:アレクサンダー・ロックウェル 製作総指揮:鈴木隆一
出演:ステイヴ・ブシェミ、シーモア・カッセル、ジェニファー・ビールス

② ことの次第(4Kレストア版) *当館では2K上映

4.23(火)・27(土) 10:30
4.20(土)・24(水) 14:00

PG12
映倫



©Wm. Wendt & Stiftung 2015

監督のフリッツや撮影監督のジョーたちはポルトガルで古典 SF 映画のリメイクに取り組んでいたが、資金難によって撮影中断を余儀なくされる。フランシス・F・コッポラに招かれて『ハメット』を製作していたヴェンダースが、撮影クルーの停滞と苦悩を描きハリウッド映画にオマージュを捧げた一作。

1982年/西ドイツ=ポルトガル=アメリカ/白黒/121分/DCP
監督:ウィム・ヴェンダース 出演:パトリック・ボーショー、イザベル・ヴェンガルテン、サムエル・ブラー、ロジャー・コーマン

⑥ ラスト・アクション・ヒーロー

5.2(木)・6(月・振) 10:30
4.29(月・祝)・5.3(金・祝) 14:00



アクション映画のヒーロー「ジャック・スレイター」の大ファンである少年ダニーは映写技師に貰った魔法のチケットを手にスレイターの新作を鑑賞していると、突然映画の世界に入り込んでしまう。夢のあるシチュエーションに胸が高鳴るノンストップ・アクション・アドベンチャー。

1993年/アメリカ/カラー/131分/Blu-ray
監督:ジョン・マクティアナン 出演:アーノルド・シュワルツェネッガー、オースティン・オブライエン、チャールズ・ダンス、ロバート・プロスキー

⑦ ストレンジャー・ザン・パラダイス

4.30(火)・5.4(土・祝) 10:30
5.1(水)・5(日・祝) 14:00



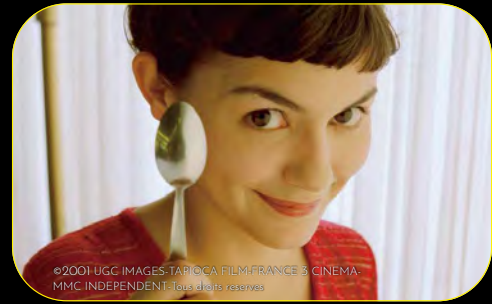
©1984 GINESTHESIA PRODUCTIONS INC. New York. All Rights Reserved.

ニューヨークで自由気ままに生きるワイリーは叔母の頼みで預かった従姉妹のエヴァと噛み合わない日々が続くが、やがて打ち解けていく。そこに親友のエディも加わり、とりとめのない日を過ごす。ジム・ジャームツシュの唯一無二のセンスが光る一作。カンヌ国際映画祭カメラ・ドールを受賞した。

1984年/アメリカ=西ドイツ/白黒/89分/DCP
監督:ジム・ジャームツシュ 出演:ジョン・ルーリー、エスター・バント、リチャード・エドソン、セシリア・スターク、サラ・ライヴァー

⑧ アメリ(デジタルリマスター版)

5.1(水)・5(日・祝) 10:30
5.2(木)・4(土・祝) 14:00



©2001 UGC IMAGES-TAPICCA FILM-FRANCE 3 CINEMA-MMC INDEPENDENT. Tous droits réservés.

空想の世界にふけりがちなアメリカは、お節から小さな奇跡が起きたことがきっかけで人を幸せにすることへの喜びを見出す。アーティストックでダークな世界を得意とした監督、ジャン=ピエール・ジュネが「人々を幸せにする映画を撮りたい」との思いで作り上げたロマンティックコメディ。

2001年/フランス/カラー/白黒/121分/DCP
監督:ジャン=ピエール・ジュネ 出演:オドレイ・トウ、マチュー・カソヴィッツ、ヨランド・モロー、ジャメル・ドゥブース

⑫ 薔薇の名前(レストア版)

6.4(火) 10:30 9(日) 10:00
6.5(水)・7(金) 14:00

R15+
映倫



©1986 Neue Constantin Film Produktion GmbH

宗教裁判が激化する14世紀、修道士のウィリアムと弟子のアドノはイタリア北部の修道院で起きた奇怪な連続殺人事件の真相解明に奔走する。世界的な記号学者ウンベルト・エーコが数多くの根源的な問いを投げかけた小説を映画化した作品で、主演のショーン・コネリーは英国アカデミー賞最優秀主演男優賞を受賞した。

1986年/フランス=イタリア=西ドイツ/カラー/130分/DCP
監督:ジャン=ジャック・アノー 原作:ウンベルト・エーコ 出演:ショーン・コネリー、F-マーレイ・エイブラム、クリスチャン・スレイター、エリヤ・バスキ

⑬ ローマの休日(製作70周年4Kレストア版)

6.5(水)・8(土) 10:30 *当館では2K上映
6.6(木) 14:00 9(日) 13:00



©1953 Paramount Pictures Corporation. All Rights Reserved. TM, (R) & COPYRIGHT (C) 2023 by Paramount Pictures. All Rights Reserved.

ローマを訪れたアン王女は公務に縛られた不自由な生活に嫌気が差し、ある夜こっそりと宮殿を抜け出す。名匠ウィリアム・ワイラーがローマの美しい街を舞台に描く珠玉のラブストーリー。当時無名の新人女優であったオードリー・ヘプバーンは本作でスターへの階段を駆け上がった。

1953年/アメリカ/白黒/118分/DCP
監督:ウィリアム・ワイラー 原案:ダルトン・トランボ 出演:オードリー・ヘプバーン、グレゴリー・ペック、エディ・アルバート、ハートリー・パワー

⑭ ざらば、わが愛 霸王別姫(4K)

6.6(木)・7(金) 10:00
6.4(火)・8(土) 13:30 *当館では2K上映



©1993 Tomson(Hong Kong) Films Co. Ltd.

京劇の俳優である程蝶衣(チョン・ティエイ)は、養成所で兄弟のように支え合って厳しい稽古を耐えてきた仲間の段小樓(トァン・シャオロウ)に秘かに思いを寄せていたが、小樓は娼婦の菊仙(チュエーシェン)と結婚してしまう。激動の時代に吞まれ、苛酷な運命に翻弄される若者たちを描いた大作。

1993年/中国=台湾=香港/カラー/172分/DCP
監督:陳凱歌(チェン・カイコー) 原作:李碧華(リー・ピクワー) 出演:レスリー・チャン、コン・リー、チャン・フォンイー、グオ・ヨウ

3 8 1/2

4.21(日)・25(木) 10:30
4.23(火)・27(土) 14:00



一流の映画監督であるグイドは新作の構想に行き詰まり、温泉地を訪れたものの仕事上の知人たちから逃れられない。やがて様々な夢や幻が現れるようになる。映像の魔術師フェリーニが、現実と想像の世界を行き来する実験的な作風で魅せた自伝的作品で、観る人を魅了する。

1963年/イタリア/白黒/138分/DCP
監督:フェデリコ・フェリーニ 音楽:ニーノ・ロータ 出演:マルチェロ・マストロヤニ、アヌク・エーメ、サンドラ・ミロー、クラウディア・カルディナーレ

4 軽蔑(60周年4Kレストア版) *当館では2K上映

4.24(水)・28(日) 10:30
4.21(日)・26(金) 14:00



作家のポールは愛する妻であるカミーユの態度と言動が豹変して困惑するも、理由が分からないまま撮影場所のカプリ島を訪れる。ジャン＝リュック・ゴダールが夫婦の悲劇的なロマンスを描いた一作で、ヌーヴェルヴァーグの作家たちが愛したアメリカの巨匠フリッツ・ラングも出演している。

1963年/フランス=イタリア=アメリカ/カラー/104分/DCP
監督:ジャン＝リュック・ゴダール 原作:アルベルト・モラヴィア 出演:プリジット・バルドー、ミシェル・ピコリ、ジャック・バランス、フリッツ・ラング

5 ゴーストバスターズ

4.29(月・祝)・5.3(金・祝) 10:30
4.30(火)・5.6(月・振) 14:00



ピーター、レイモンド、イゴンの科学者3人組が結成したオバケ撃退部隊「ゴーストバスターズ」。門の神ズールと鍵の神ピンツが人間の体を借りて結合し、悪魔の支配下に置かれてしまった世界の危機を救うべく奔走する。レイ・パーカー・Jr.の同名主題歌とともに世界中で大ヒットしたSFコメディ。

1984年/アメリカ/カラー/105分/Blu-ray
監督:アイヴァン・ライトマン 出演:ビル・マーレイ、ダン・エイクロイド、ハロルド・ライミス、シガニー・ウィーヴァー

9 黒部の太陽

*途中休憩あり

5.21(火)・23(木)・25(土)・28(火) 13:00



人跡未踏の秘境である黒部峡谷を切り拓き、巨大な黒部川第四発電所を造り上げる計画が立ち上がる。当時、日本映画史上最高の製作費をかけてつくられた大作。三船敏郎や石原裕次郎をはじめとする名優たちが演じた、不屈の根性と使命感に燃える人々の姿に多くの観客が勇気づけられた。

1968年/日本/カラー/196分/Blu-ray
監督:熊井啓 原作:木本正次 出演:三船敏郎、石原裕次郎、滝沢修、志村喬、佐野周二、加藤武、宇野重吉

10 新幹線大爆破

5.24(金)・29(水) 10:30
5.22(水)・26(日) 14:00



ある日、国鉄本社へ『博多に向かって走る「ひかり109号」に時速80キロ以下になると自動的に爆発する爆弾を取り付けた』と連絡が入る。犯人と警察、国鉄の駆け引きに息を呑む本格犯罪パニック映画で、キアヌ・リーブス主演の『スピード』などに大きな影響を与えた。

1975年/日本/カラー/152分/DCP
監督:佐藤純彌 出演:高倉健、千葉真一、宇津井健、山本圭、田中邦衛、郷鍬治、丹波哲郎、北大路欣也

11 蒲田行進曲

5.22(水)・26(日) 10:30
5.24(金)・29(水) 14:00



大部屋俳優のヤスは憧れのスター「銀ちゃん」こと銀四郎から、自分の子を身ごもった女優の小夏と一緒にヤスの子供として育ててほしいと頼まれる。時代劇の聖地である京都撮影所を舞台に、スターと大部屋俳優の奇妙な友情と二人の間で揺れ動く女優の姿を描いた名作。

1982年/日本/カラー/109分/35mm
監督:深作欣二 出演:松坂慶子、風間杜夫、平田満、高見知佳

15 雄呂血(4Kデジタル修復版) *当館では2K上映

6.20(木)・21(金)・23(日) 14:00
*6.20(木)、21(金)、23(日)はサウンド版での上映となります。



若侍の久利富平三郎は善意で行動した結果、誤解され藩を迫られて「無頼漢(ならずもの)」と呼ばれるようになる。阪東妻三郎プロダクション設立第二作で、悲劇の道を辿った主人公の姿が共感を呼び公開当時大ヒットした。日本に剣戟ブームを巻き起こし、「日本映画史上最高の剣戟映画」としても名高い。

1925年/日本/白黒/101分/DCP
監督:二川文太郎 原作:寿々喜多呂九平 出演:阪東妻三郎、関操、環歌子、春路謙作、中村吉松、山村桃太郎、中村琴之助

16 ニュー・シネマ・パラダイス(インターナショナル版)

7.2(火)・6(土) 10:30
7.3(水)・5(金)・7(日) 14:00

PG12
映倫



中年の映画監督であるサルヴァトーレは、故郷に住む母親から恩人であるアルフレードが亡くなったことを伝えられ、映画館・パラダイス座での日々を懐古する。エンニオ・モリコーネによる主題曲「Cinema Paradiso」にのせて、一人の少年と映写技師の交流を通して描いた映画愛に心が温くなる一作。

1989年/イタリア=フランス/カラー/123分/Blu-ray
監督:ジュゼッペ・トナトーレ 音楽:エンニオ・モリコーネ 出演:フィリップ・ノワレ、ジャック・ベラン、サルヴァトーレ・リカシオ、マルコ・レオナルディ

17 ざすらい(4Kレストア版)

*当館では2K上映

7.7(日) 10:00
7.2(火)・4(木)・6(土) 13:30

R15+
映倫



大型ワゴンに乗ってフィルム運びや映写技師の仕事をしているブルーノは、猛スピードの車で河に突っ込んだローペルトに出会う。男の友情と出会いの物語で紡がれる、ヴィム・ヴェンダースのロードムービー三部作の完結編。本作をきっかけにヴェンダースは国際的に注目を集めることとなった。

1976年/西ドイツ/白黒/175分/DCP
監督:ヴィム・ヴェンダース 撮影:ロビー・ミュラー 出演:リュディガー・フォグラ、ハンス・ツィッシュラー、リザ・クロイツァー

特別上映 「無声映画の案内人・活動弁士」(活弁上映+ミニトーク)

映画に音が無かった時代から映画と映画館を支えてきた「活動弁士」は、今もなお無声映画に彩りを添える大切な存在です。映画が「活動写真」と呼ばれた時代から、活動弁士は観客を映画の世界へ導いてきました。今回は、国内外で活躍されている澤登翠さんと尾田直彪さんにお越しいただきます。澤登翠さんによる活弁上映『雄呂血 (4K デジタル修復版)』は往年の映画スター、阪東妻三郎主演の剣戟映画です。尾田直彪さんによる活弁上映『ロイドの初恋』は無声映画界のスター、ハロルド・ロイド主演の爽快感あふれるコメディです。活弁上映は、無声映画に活動弁士のライブ解説が加わる、まさに映画館でしかできない映画体験です。この機会にぜひお楽しみください。

6.22(土)

10:30~

活弁上映

『ロイドの初恋』+ミニトーク

活動弁士 尾田直彪さん



1924年/アメリカ/白黒/60分/Blu-ray
監督:サム・テイラー、フレッド・ニューメイヤー
出演:ハロルド・ロイド、ジョビナ・ラルストン、ジョセフィーヌ・クロウエル



《尾田直彪さん プロフィール》

熊本県出身。澤登翠の活弁に魅了され、活動弁士を志すようになる。2021年10月に60年以上続く上映会「無声映画鑑賞会」でデビューを果たしたのち、「カツベン映画祭」等の都内上映会や地元九州での公演に出演するなど、現在最も若い活動弁士として活躍中。鎌倉市川喜多映画記念館での公演は初となる。

6.22(土)

14:00~

活弁上映

『雄呂血 (4K デジタル修復版)』+ミニトーク

活動弁士 澤登翠さん

*当館では2K上映



1925年/日本/白黒/101分/DCP
監督:二川文太郎 原作:寿々喜多呂九平
出演:阪東妻三郎、関操、環歌子、春路謙作、中村吉松、山村桃太郎、中村琴之助



《澤登翠さん プロフィール》

1972年に松田春翠に入門。日本独特の話芸である「活弁」の第一人者として無声映画鑑賞会での公演を基盤に国立映画アーカイブや各地の映画祭や海外からも招聘されるなど、国内外問わず活躍している。鎌倉市川喜多映画記念館でも、これまでに『瀧の白糸』や『淑女と髯』など様々な作品で公演している。

料金:一般1600円、小・中学生800円 チケット発売日:5月11日(土)

トークイベント 「映写技師さんってどんな人？」

6.9(日)

15:30~

ゲスト:石川亮さん、岩本知明さん、神田麻美さん、高木雛さん、村岡由佳子さん

映画が活動写真と呼ばれていた頃から、映写技師は上映において欠かせない存在でした。鎌倉市川喜多映画記念館でも、映写技師によって上映が行われます。今回は当館の映写技師が登壇し、映画と映画館を支える映写技師についてご紹介するイベントを開催します。また、当館の映写室をご覧いただける映写室見学も同時開催します。35mm フィルム上映とデジタル上映どちらもやっている映写室です。ぜひ、ご参加ください。

料金:一般600円、小・中学生300円 チケット発売日:5月11日(土)

上映解説
(約40分)

各日、午後の上映終了後に学芸員が作品の見どころを解説します。

4.29(月・祝)『ラスト・アクション・ヒーロー』
5.5(日・祝)『ストレンジャー・ザン・パラダイス』
6.5(水)『薔薇の名前』
7.4(木)『さすらい』

5.11(土)
6.15(土)

ギャラリートーク
各回14:00~(約40分)

企画展「映画館のエトセトラ」の見どころを担当学芸員が解説します。
※終了後、(希望者のみ)旧和辻邸見学ツアーあり(約10分)

紫陽花が咲く記念館を巡る展示解説ツアー

紫陽花が咲く当館と鎌倉市鍋木清方記念美術館を巡る展示解説ツアーです。普段は非公開の旧和辻邸も見学できます。(予約不要)
紫陽花の開花状況をみでの開催となります。詳細は両館ホームページをご覧ください。

上映スケジュール

4月	関連上映 映画館のエトセトラ チケット発売日:3月30日(土)	20 土	10:30 イン・ザ・スープ(93分)	14:00 ここの次第(121分)
		21 日	10:30 8 1/2(138分)	14:00 軽蔑(104分)
		22 月		休館日
		23 火	10:30 ここの次第(121分)	14:00 8 1/2(138分)
		24 水	10:30 軽蔑(104分)	14:00 ここの次第(121分)
		25 木	10:30 8 1/2(138分)	14:00 イン・ザ・スープ(93分)
		26 金	10:30 イン・ザ・スープ(93分)	14:00 軽蔑(104分)
		27 土	10:30 ここの次第(121分)	14:00 8 1/2(138分)
		28 日	10:30 軽蔑(104分)	14:00 イン・ザ・スープ(93分)
		29 月祝	10:30 ゴーストバスターズ(105分)	14:00 ラスト・アクション・ヒーロー(131分)+上映解説
30 火	10:30 スtrenジャー・ザン・パラダイス(89分)	14:00 ゴーストバスターズ(105分)		
5月	関連上映 映画館のエトセトラ チケット発売日:3月30日(土)	1 水	10:30 アメリ(121分)	14:00 スtrenジャー・ザン・パラダイス(89分)
		2 木	10:30 ラスト・アクション・ヒーロー(131分)	14:00 アメリ(121分)
		3 金祝	10:30 ゴーストバスターズ(105分)	14:00 ラスト・アクション・ヒーロー(131分)
		4 土祝	10:30 スtrenジャー・ザン・パラダイス(89分)	14:00 アメリ(121分)
		5 日祝	10:30 アメリ(121分)	14:00 スtrenジャー・ザン・パラダイス(89分)+上映解説
		6 月振	10:30 ラスト・アクション・ヒーロー(131分)	14:00 ゴーストバスターズ(105分)
5月	シネマウィーク 災禍のなかで ～いま、考える《関東大震災》～ チケット発売日:4月13日(土) 一般:1200円 / 小・中学生:600円	14 火	10:30 福田村事件(137分)	14:00 カメラを持った男たち～関東大震災を撮る～(81分)
		15 水	10:30 福田村事件(137分)	14:00 金子文子と朴烈(129分)
		16 木	10:30 カメラを持った男たち～関東大震災を撮る～(81分)*英語字幕付上映	14:00 福田村事件(137分)*バリアフリー上映
		17 金	10:30 金子文子と朴烈(129分)	14:00 福田村事件(137分)
		18 土	10:30 福田村事件(137分)	14:00 特別上映 カメラを持った男たち～関東大震災を撮る～(81分)+トークイベント
19 日	10:30 金子文子と朴烈(129分)	13:30 特別上映 福田村事件(137分)+トークイベント		
5月	関連上映 映画館のエトセトラ チケット発売日:4月13日(土)	21 火		13:00 黒部の太陽(196分)*途中休憩あり
		22 水	10:30 蒲田行進曲(109分)	14:00 新幹線大爆破(152分)
		23 木		13:00 黒部の太陽(196分)*途中休憩あり
		24 金	10:30 新幹線大爆破(152分)	14:00 蒲田行進曲(109分)
		25 土		13:00 黒部の太陽(196分)*途中休憩あり
		26 日	10:30 蒲田行進曲(109分)	14:00 新幹線大爆破(152分)
		27 月		休館日
		28 火		13:00 黒部の太陽(196分)*途中休憩あり
		29 水	10:30 新幹線大爆破(152分)	14:00 蒲田行進曲(109分)
6月	関連上映 映画館のエトセトラ チケット発売日:5月11日(土)	4 火	10:30 薔薇の名前(130分)	13:30 さらば、わが愛 霸王別姫(172分)
		5 水	10:30 ローマの休日(118分)	14:00 薔薇の名前(130分)+上映解説
		6 木	10:00 さらば、わが愛 霸王別姫(172分)	14:00 ローマの休日(118分)
		7 金	10:00 さらば、わが愛 霸王別姫(172分)	14:00 薔薇の名前(130分)
		8 土	10:30 ローマの休日(118分)	13:30 さらば、わが愛 霸王別姫(172分)
		9 日	10:00 薔薇の名前(130分)	13:00 ローマの休日(118分) 15:30 トークイベント
		20 木		14:00 雄呂血(101分)
		21 金		14:00 雄呂血(101分)
		22 土	10:30 特別上映 ロイドの初恋(60分)*尾田直彪さん	14:00 特別上映 雄呂血(101分)*澤登翠さん
		23 日		14:00 雄呂血(101分)
7月	関連上映 映画館のエトセトラ チケット発売日:6月8日(土)	2 火	10:30 ニュー・シネマ・パラダイス(123分)	13:30 さすらい(175分)
		3 水		14:00 ニュー・シネマ・パラダイス(123分)
		4 木		13:30 さすらい(175分)+上映解説
		5 金		14:00 ニュー・シネマ・パラダイス(123分)
		6 土	10:30 ニュー・シネマ・パラダイス(123分)	13:30 さすらい(175分)
		7 日	10:00 さすらい(175分)	14:00 ニュー・シネマ・パラダイス(123分)

2024年度友の会会員募集中

年会費:2500円

《会員特典》

- 映画チケットの電話予約が可能
 - 1000円分の映画鑑賞引換券を2枚プレゼント
 - 展覧会観覧料がいつでも無料
 - 展覧会やイベントのチラシをご自宅に郵送
 - 会員様向けのイベントの実施
- 記念館窓口、郵便振替でお申込みを受け付けています。詳しくはお問合せください。



Kamakura City Kawakita Film Museum

鎌倉市川喜多映画記念館

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12

☎0467-23-2500

開館時間: 9:00-17:00(入館は16:30まで)

休館: 月曜日(4月29日、5月6日は開館)、5月7日(火)

●駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

主催:川喜多・KBSグループ(鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者)
 ※席数、入館時間等は状況により変更する場合がございます。
 詳しくはお問合せください。



<https://kamakura-kawakita.org>